

## 一般質問通告書

受領日時 令和6年 11月 27 日 (午前)・午後11時57分 5番 氏名 佐沢 由佳子

質問項目	質問の要旨
1 ウォームシェアについて	<p>(1) これから雪が降り寒い季節が始まる、暑い時期はクーリングシェルターとして公民館や地域の商業施設等に協力いただいていた。寒い時期は出歩くことも少なく家にこもりがちになる。日中家にいる人は、暖房をつけ一日を過ごすことになる。経済面や CO2 削減の観点から、公民館を開放し一つの場所に集まるウォームシェアを推進してはどうか。その予定はあるか。</p> <p>(2) クーリングシェルターの時も感じたが、ただ開放する場所を示しただけでは利用者が見えにくい。小さなイベントや人が集まるきっかけを積極的に作っていただきたいと考える。公民館長、各課、集落支援員、協力隊などの力を借り健康相談、体操教室、おしゃべりカフェなど小さな企画を冬期間、各公民館で開催して居場所作りをする。もしくは、開催する促進の為に、町内会や企画してくれる団体に助成するなど検討してはどうか。</p>
2 コンポストや生ゴミ処理機の助成について	<p>(1) ゴミ処理の経費は大きく町の負担になっている。先日も、全員協議会にてゴミ処理の広域化についての話があったが。今後、運搬等の経費の問題も出てくると思われる。町民一人一人のゴミ出しに関する意識改革も必要。そこで、家庭ゴミの約半分を占める生ゴミの減量を促進するためコンポストや電気式の生ゴミ処理機の購入補助を検討してはどうか。</p> <p>県内では、秋田市をはじめ8市町村が購入補助をしている。電気式の生ゴミ処理機は高額な物もあり、電気代もかかることから、それを購入推進する目的というよりは、生ゴミの処理でゴミの重量やコストに違いが出てくること。コンポストの使い方や様々な方法があることに興味を持ってもらうなど。啓発活動も必要と考えるが。町の考えは。</p>

<p>3 こども計画ワークショップ「ごじょうめしやべり場」について</p>	<p>(1) 11月4日にこどもを対象に、11月10日に子育て世代を対象に「ごじょうめしやべり場」が開催された。五城目の良いところも話す機会があり改めて良いところを確認することも出来た。また、「遊び場や遊具がほしい」「小学校や中学校付近の街灯がないもしくは暗くて危ない」など具体的な無視できない課題や問題点も話された。</p> <p>若い世代の言葉を聞くことが出来る良い機会になった。今回は、こども計画の策定に向けてのワークショップではあったものの、このような機会がもっとあれば良いとの声が上がった。年に数回でも、定期的で開催してはどうか。</p>
<p>4 渡邊町長町政のふりかえり</p>	<p>(1) 5期20年の渡邊町政のふりかえりとして。最も良かったこと。今後の町政の課題について教えてください。</p>